

「ナルシズム老害とリニア」のお偉い評価

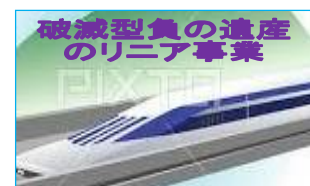
先ごろ某有力財界紙に、葛西名誉会長とリニア事業のことが掲載されていた。「葛西氏の研究」とまで題された中身は、各方面からの評価が忌憚なく語られている。少し興味深いので原文まま明らかしたい。

- **(元役員)** 「葛西氏の心象風景について『自分ほど頭脳明晰で優秀な人物が歴史的偉業（日米リニア）を実現しないまま表舞台から去るのはおかしいという**異常なナルシズム**』と解析する」
- **(経団連幹部)** 「葛西氏と安倍政権の癒着ぶりは度が過ぎている。元来、中国嫌いで鳴らす葛西氏を忌避する雰囲気財界には根強い。複数の財界人からは、その偏向した国家観や歴史観もあって『話もしたくない』『非常識の極み』といった罵言雑言が聞こえる有り様だ」
- **(中部財界)** 「大動脈を握っている以上、誰が経営しても利益が上がるのは当然。ましてやJR他社より赤字ローカル線が少ないのならなおさら。ご本人は過激労組との闘いが武勇伝にされておられるようだが、**政商ではあっても、本来の経営者というべき存在ではない**と一遍両断」
- **(関係筋)** 「社内独裁体制と安倍一強支配をよいことに、手前勝手なレガシーづくりに暴走する**葛西氏のスーパー老害経営が将来の国民負担など、大きな垣根を残すのは間違いない**」



リニア最大の難関？

-
- **(元役員)** 「自分の目が黒いうちの開業に執着する葛西氏の鶴の一声で、JR東海はH14年12月に、**綿密な採算調査もせずに着工**」（数々の問題が噴出）
 - **(関係筋)** 「未来への投資の目玉事業探しに奔走していた安倍政権に、3兆円財投融資と引き替えに、**8年前倒しで大阪延伸に踏み込んだのも葛西氏の独断専行は明らか**」
 - **(財務省筋)** 「上記に呼応した安倍政権は、**リニアプロジェクトのろくな採算性も精査しないまま財投融資活用を閣議決定**」
 - **(財務省筋)** 「人工減少で東海道新幹線でさえ乗客数が頭打ちとなる中、リニアに3兆円もの財政投融資をぶち込むのは、**平成の馬鹿査定だ**」



ある財務省筋「リニアへの財投は平成の馬鹿査定」は的確だ